

愛知県議会議員

桜井ひでき

現場の声を
県政に!



県政レポート

2021年1月
発行：桜井ひでき事務所

vol.08



事務所も飛沫対策等、
感染症対策をしています。

message

コロナを克服する正念場の1年!

明けましておめでとうございます

本年が皆様とご家族にとりまして
健やかな一年になりますようお祈り申し上げます。



昨年は誰もが予測することの出来ない年となりました。『With コロナ』の時代となりますが、希望を失わず明るい年になることを願います。経済の活性化を図り、元気な愛知を取り戻せるよう、私自身も昨年以上に議員活動に邁進してまいり所存です。

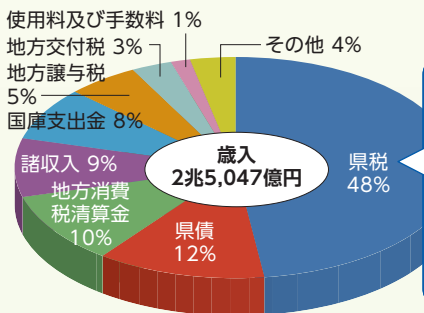
本年も変わらぬご支援・ご指導をお願い申し上げます。

TOPICS
1

令和元年度 一般会計&特別会計決算を認定

令和元年度の愛知県の取組を評価することで、令和3年度の予算に反映させていきます!

歳入



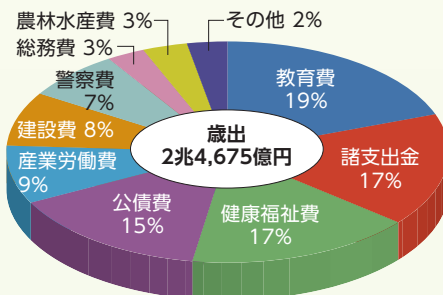
県税の内訳

県民税	・個人	3,116億円(△ 25億円)
	・法人	614億円(△ 60億円)
	・利子割	19億円(△ 23億円)
事業税	・個人	144億円(+ 4億円)
	・法人	3,249億円(△ 99億円)
その他(地方消費税・自動車税等)		4,861億円(△ 65億円)

合計 1兆2,005億円(△269億円)

注：カッコ内は対前年度の増減を示す

歳出



令和元年度一般会計決算の概要

○県税収入及び地方交付税が減少したものの、歳出不用額の補正減や県債を活用することにより、減債基金の取崩しの全額及び財政調整基金取崩し額の一部を取りやめた上で、平成30年度に引き続き実質収支が黒字となった。

しかし、令和2年度予算では企業収益の減速、税制改正の影響から法人二税で1割の減収に加え、コロナ禍の対応に基金の取崩しをおこなうなど厳しい状況が続くと予想される。

桜井の
意見!

令和元年度の取組で成果があったことを令和3年度に繋げていくとともに、コロナ禍を見据えた予算策定も求められます!

委員会での質疑

今回は委員ではありませんので同僚議員に質問をしていただきました!

Q1 教員採用試験において志願者数が減少しているがこれまでの取組と今後について伺う。

A 教員志願者を対象とした説明会を増やし、案内パンフレットにも魅力をPRしてきた。今後は、試験科目や日程のスリム化を図り、受験しやすい環境づくりをしていく。

Q2 県営住宅の家賃を滞納する方が年々増加傾向にあるが、これまでの取組と今後について伺う。

A 督促状や訪問など、個別事情にも柔軟に対応してきた。また、6か月以上の滞納者には会社から愛知県に報告させ、指導をおこなってきた。今後は、早い時期での訪問に加え、必要に応じて市町村の福祉窓口とも連携していく。

